



それぞれの学びに即した 多彩な留学プログラムを用意。 自分の目でみて、考えて、 行動してほしい

城西国際大学

学長

倉林真砂斗

学長プロフィール くらばやし・まさと 東京大学文学部および大学院人文科学研究科で考古学を専攻。東京大学、金沢大学の助手を経て、1992年開学の城西国際大学に専任講師として着任。教務部長や観光学部長、副学長などを経て2024年4月より現職。考古学を基礎に人類社会の変化について研究。日本私立大学連盟国際連携委員会委員長。

大学プロフィール 1992年城西国際大学開学。現在、国際人文学部(国際文化学科、国際交流学科)、観光学部(観光学科)、経営情報学部(総合経営学科)、メディア学部(メディア情報学科)、薬学部(医療薬学科)、福祉総合学部(福祉総合学科、理学療法学科)、看護学部(看護学科)を開設。2026年4月健康科学部(福祉総合学科、理学療法学科、看護学科)に改組。千葉東金キャンパス(千葉県東金市)、東京紀尾井町キャンパス(東京都千代田区)。

西国際大学は、国際人文、観光、経営情報、メディアおよび薬、福祉総合、理学療法、看護等の学部学科を有する総合大学です。250を超す海外の大学等と提携する国際色豊かな大学でもあります。1992年の開学当初、海外で学ぶことはまだ特別なことでした。留学すると、その卒業が遅れるケースも多いなか、単位の互換認定を前提とした協定先を開拓することで、留学しながら4年で卒業できる仕組みを構築してきました。今も留学は盛んですが、国家資格を目

指す学生にとって長期のそれはハードルが高いため、短期かつ各学部の学びにあつた留学プログラムを多数用意しています。例えば、マレーシアの大学で5週間語学を学び、2週間現地のホテルでインターンシップに参加する観光学部の研修プログラムは、1学期7週間のクオーター制を2022年度から導入した本学ならではのものです。海外に行かずとも異文化と触れ合えるようキャンパス自体もグローバル化しています。教員の約13%が外国籍で留学生比率も約16%という数字は全国平均と比べかなりの高さです。女性教員の割合も38%に上るほか、本学には北海道から沖縄まで全都道府県から学生が集まります。学生食堂の味噌汁の味で違いを実感することもあるでしょう。ただ、多様であることは單なる現象に過ぎず、大切なのは、それをどう自覚的に力に繋げていくかです。気づきを得たうえで、違うことの意味を問う。そうやって他者理解さらには人間理解を深めることが、将来それぞの専門領域で仕事をし、生活をするうえで役に立つはずです。

本学では、「ロナ禍を機に整えたオンライン環境を活かし、全学部共通基礎科目をオンラインで配信していくま

る80科目以上を用意し、延べ1万5千人が単位を取得しました。考古学が専門の私も、1コマ105分の授業を2科目担当しています。その一つが「人類とモノづくり」という科目で、石器から蒸氣機関車まで、人間がなぜどのようモノを作ってきたかを俯瞰します。例えば、「ゴールドラッシュに沸いた米国西部開拓時代。誰もが一攫千金を夢見たわけですが、本当に儲けたのは、鉄道を敷いた会社や丈夫なジーンズを作った人でした。つまり労働者の困り事をなんとかしたいと考え、行動した人。そんなことを語りつつ、「そして今、自ら作りだしたモノによって、人類は存亡の危機にさらされています。皆さんは、これから時代をどう生きますか」などと問い合わせるようにしています。

1つの学問分野を深めることは重要ですが、広く知ることで見えてくる繋がりもあります。学びに線引きなどありません。ICTやA-Iも活用しつつ多領域の学びに触れることで刺激を得て、新たな価値を生み出してほしいと考えます。一方で、暗黙知や肌感覚といったものはA-Iでは置き換えられません。私は常々、「自分の目でみて、考えて、行動することの大切さを訴えています。それは、考古学に限らずあらゆる学問の原点だからです。